

ねぎの病害防除に!

明日の  
農業を  
考える

豊かな収穫へ行進!!

適用拡大

殺菌剤

パレード20 フォアザル

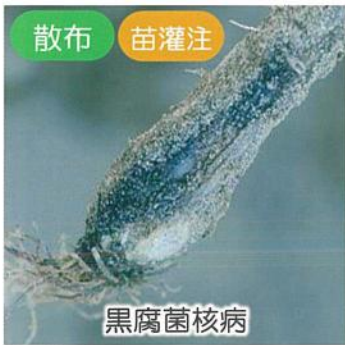


ねぎのペーパーポット苗\*への  
**灌注処理**が  
可能になりました!!!

ペーパーポット苗



\*: セル成型トレイでの育苗も含む



適用病害虫および使用方法 (抜粋)

  : 2020年7月適用拡大

農林水産省登録第24071号

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピラジフルミドを含む農薬の総使用回数
ねぎ	黒腐菌核病	100倍	セル成型育苗トレイ1箱 または、ペーパーポット1冊 (約30×60cm、使用土壌約1.5~4ℓ) 当り0.5ℓ	育苗期後半 ~定植当日	1回	灌注	3回以内 (灌注は 1回以内)
	黒斑病、葉枯病 小菌核腐敗病	2000~ 4000倍	100~300ℓ /10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
	さび病 黒腐菌核病	2000倍					

有効成分: ピラジフルミド・・・20.0% 安全性: 普通物 (毒劇物に該当しないものを指していう通称)

<詳しくは製品ラベルをご確認ください>



日本農薬株式会社


裏面で黒腐菌核病防除  
のポイントを紹介





## 黒腐菌核病対象の上手な使い方 秋冬どり根深ねぎの場合

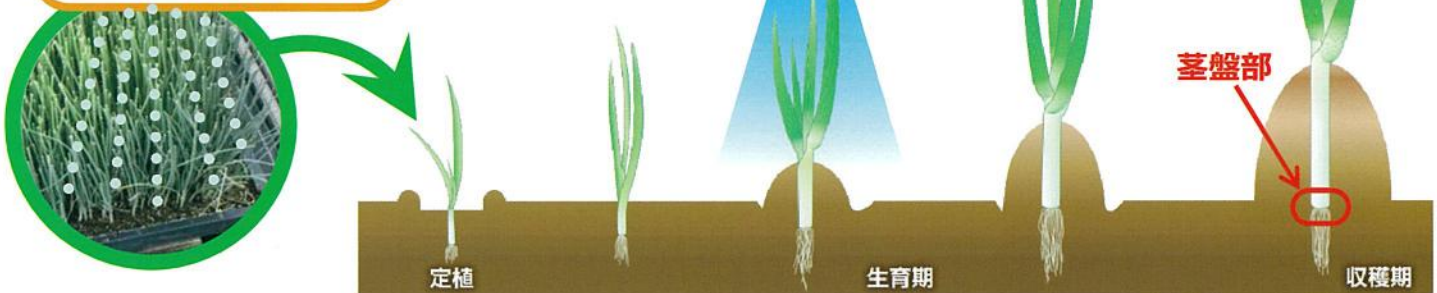
適用拡大!  
オススメ



または

【散布の場合】  
9月下旬以降2000倍で300ℓ/10a散布

100倍で  
ペーパーポット苗灌注



### 【ねぎ黒腐菌核病に対する委託試験成績】

☆2018年群馬県農業技術センター

処理	発病株率 (%)	発病度
パレード20フロアブル 100倍苗灌注	3.6%	1.0
無処理区	100%	89.9

作物：ねぎ、品種：関羽一本太  
 播種：2018年4月11日 (CP303フェーンポット)  
 定植：2018年6月5日、薬剤処理：2018年5月31日 (定植5日前)  
 発生状況：甚発生、調査日：2019年1月8日 (処理222日後)  
 調査方法：1.5m区間のねぎを収穫し、群馬県青果物出荷規格に沿って調整した。  
 発病程度は調整済みのネギの葉鞘部の腐敗程度を程度別に調査した。

パレード区



無処理区



パレード処理222日後

(写真は日本農薬(株)が撮影)

苗への灌注により長期間黒腐菌核病を抑制

## ねぎ／セルトレイ・ペーパーポット苗灌注混用事例

殺虫剤	事例	殺虫剤	事例	殺菌剤	事例
アトマイヤー顆粒水和剤	●	ジュリボフロアブル	●	ベンレート水和剤	●
アトマイヤーフロアブル	●	スタークル顆粒水溶剤	●	トップジンM水和剤	●
アルバリン顆粒水溶剤	●	プレバソンフロアブル5	●	●：混用して問題なかった	
キックオフ顆粒水和剤	●	ベリマークSC	●		

■使用者が混用する際の目安となるように、物理化学性・薬害等の試験例・事例を参考にまとめました。混用事例を紹介するもので、混用を薦めるものではありません。■全国的に見た一応の目安として作成しており、地域・産地で経験や知見がある場合は、そちらを優先させていただきます。■農業は単用でも作物の種類、品種、生育ステージ、気象・栽培条件などによって薬害を生じる場合があります。■混用薬剤の登録作物名に品種や但し書きなどで制限がある場合がありますので使用前にはラベルでご確認ください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載内容以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。